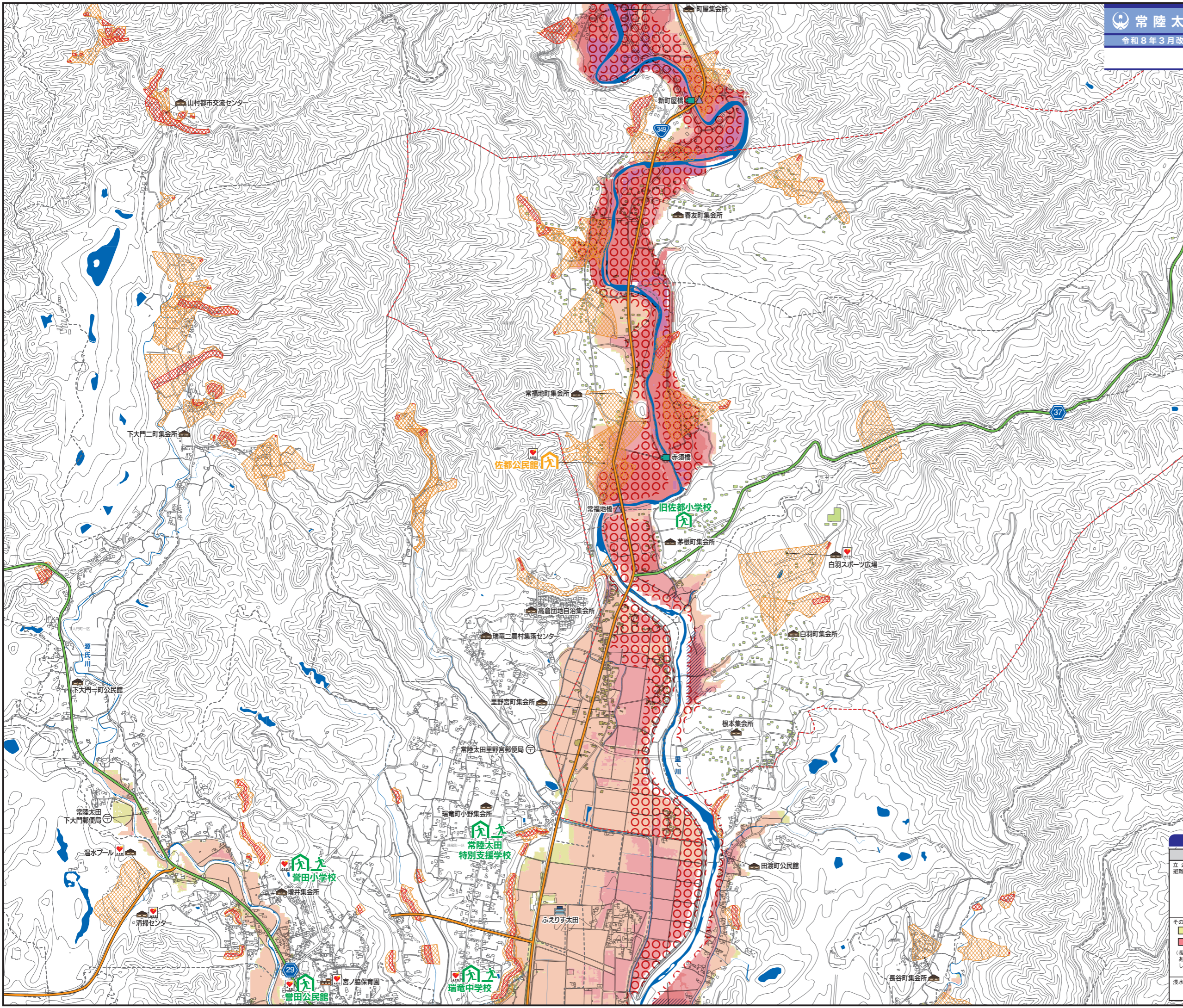
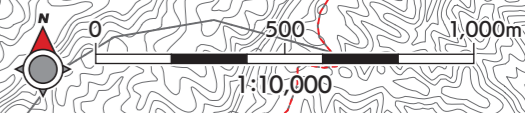


⑦ 佐都地区



シミュレーションの前提となる降雨量

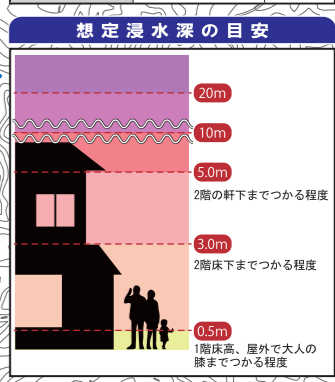
久慈川	久慈川流域の48時間総雨量	616mm
里川	里川流域の48時間総雨量	795mm
山田川	山田川流域の48時間総雨量	837mm
茂宮川	茂宮川流域の24時間総雨量	685mm
浅川	浅川流域の24時間総雨量	685mm

凡例

	指定緊急避難場所	緊急時に避難する場所です。
	指定避難所	避難等が確保された方が長期避難する施設です。
	被災するおそれのある指定避難所	長期間浸水するおそれのある区域
	病院・福祉施設等	避難所等のおそれのある区域
	集会所等	対象地区
	AED設置施設	字界
	水位・雨量観測所等	
	河川カメラ	危機管理型水位計
	土砂災害警戒区域等	
	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域
	鉄道・幹線道路	
	一般国道	主要地方道
	その他施設	
	郵便局	

観測所

河川カメラ	新町屋橋	里川
危機管理型水位計	赤須橋	
	新町屋橋	
	常福地橋	



立退き避難が必要な区域および浸水ランク別の避難行動

区域等	避難行動	注釈
立退き避難区域 	一般的な構造の木造2階建ての家屋が倒壊する。また河岸侵食による堤防決壊等に伴う氾濫が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	ただし、氾濫が既に始まっている場合など、避難所へ移動することにより、かえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要。
長期間浸水するおそれのある区域 	長期間（72時間以上）浸水するおそれがあることから、域外の安全な避難所等への早期の立退き避難が必要。	さらに、外出することすら危険な場合には、屋内安全確保を行う。
その他の浸水想定区域 	居住層によっては床上浸水または床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましいが、浸水の想定を踏まえ自宅に浸水しない層がある場合は、自らの判断により屋内安全確保や垂直避難でもよい。	ただし、自宅の全ての層が浸水するおそれがある場合は、早期の立退き避難が必要。
浸水想定区域外 	テレビやラジオ等から最新の情報収集が必要。	ただし、自宅が浸水想定区域の近くの方は各種情報収集を行い必要に応じて避難する。

測量法に基づく国土地理院承認(使用)R5JH5 711 背景図は基礎地図情報を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。